

公共下水道事業特別会計歳入歳出予算年度別内訳

(歳入)

(単位：千円)

科 目	平成15年度 決算	平成16年度 当初予算	平成17年度 当初予算
分担金及び負担金	227,644	208,206	183,385
使用料及び手数料	435,264	430,253	468,492
国庫支出金	1,010,500	648,000	396,900
繰入金	745,920	808,840	813,922
繰越金	5,857	1	1
諸収入	99,064	46,000	22,000
市 債	1,597,500	1,254,500	899,200
合 計	4,121,749	3,395,800	2,783,900

(歳出)

(単位：千円)

科 目	平成15年度 決算	平成16年度 当初予算	平成17年度 当初予算
下水道費	3,135,815	2,334,944	1,679,131
公債費	985,541	1,059,856	1,103,769
予備費	0	1,000	1,000
合 計	4,121,356	3,395,800	2,783,900

公共下水道事業特別会計状況調書

I 事業概要

昭和56年度から公共下水道の整備に着手して以来、積極的に事業の推進に努め、平成16年度の普及率は約84%となる見込である。

今年度については、美園町、上鷺別町のうち約28.7haの整備を図り、年度末には整備面積約989ha、普及率は約87%を予定している。

若山浄化センターについては、汚水処理量の増加に対応するため、平成16年度から3ヵ年計画で処理能力を12,500m³/日から15,000m³/日にする第4期増設工事について引き続き実施する。

公共下水道による整備区域以外の区域として区分した個別排水処理区域については、住民の要望に基づき市が浄化槽を設置・維持管理する「個別排水処理施設整備事業」を平成16年度から実施しており、平成17年度についても引き続き実施する。

II 事業内容

1 下水道事業費	2,758,753 千円
(1) 投資的事業費	計	1,263,520 千円
①下水道管渠整備事業費		759,320 千円
・汚水管渠（補助）		252,000 千円
美園町汚水管渠	Φ150m/m L=1,104m	
登別港町汚水管渠	Φ250m/m L= 135m	
	計 L=1,239m	
・汚水管渠（単独）		507,320 千円
美園町汚水管渠	Φ150～250m/m L=4,201m	
上鷺別町汚水管渠	Φ150m/m L= 650m	
	計 L=4,851m	
②終末処理場増設事業費	504,200 千円
補助 若山浄化センター増設工事		473,260 千円
補助 若山浄化センター施工監理委託料等		30,740 千円
単独		200 千円
(2) 経常経費	計	1,495,233 千円
一般管理費		159,735 千円
維持管理費		52,115 千円
浄化センター費		162,958 千円
排水設備促進費		16,216 千円
公債費償還経費		1,103,209 千円
予備費		1,000 千円
2 個別排水処理施設整備事業費	25,147 千円
(1) 投資的事業費 個別排水処理整備費		22,400 千円
(2) 経常経費 個別排水処理管理費		2,187 千円
公債費償還経費		560 千円
公共下水道事業費合計（1+2）		2,783,900 千円